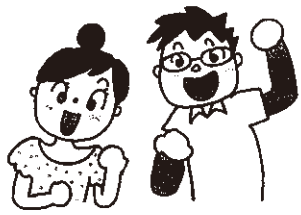


平成29年10月22日執行
衆議院小選挙区選出
議員選挙
(福岡県第9区)

選挙公報

投票日10月22日

福岡県選挙管理委員会



「市民+野党」の共闘で 安倍政権にさよならを

安保法制(戦争法)や共謀罪など憲法違反の法律を強行し、「森友・加計」疑惑など国政を私物化した安倍暴走政治。みんなで「退場」の審判を突きつけましょう。市民のみなさんや野党の方々と力を合わせ、悪政とたたかってきた **まじま省三** をふたたび国会へ押し上げてください。政治を国民の手に取り戻すため全力でがんばります。



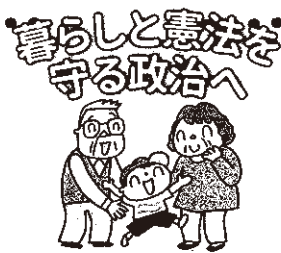
前衆議院議員

まじま省三

日本共産党

「安倍9条改憲」ノー

消費税10%中止



- 憲法違反の安保法制(戦争法)廃止
- 北朝鮮問題 対話による平和的解決を
- 「核兵器禁止条約」に日本政府も参加を

- 「残業代ゼロ法案」撤回 過労死なくそう
- 中小企業を支援して 最低賃金 今すぐ時給1000円に
- 原発再稼働反対。原発ゼロ

比例は日本共産党とお書きください

1票1票が議席にむすびつきます

※比例で候補者名を書くは無効になります

前回の総選挙で共産党が8議席から21議席にのびて、森友・加計疑惑の追及など、国会論戦でも、市民と野党の共闘でも、大きな力になりました。党をつくって95年。反戦・平和をつらぬき、企業献金を受け取らない、清潔でブレない党です。

まじま省三

プロフィール

真島省三(まじま しょうぞう)1963年1月12日生まれ。長崎県立佐世保北高等学校卒。九州工業大学中退。2007~11年、福岡県議会議員(八幡西区)。2014年、衆議院比例代表九州沖縄ブロック当選。衆議院1期。党経済産業部会長。家族は妻・子。

日本には夢と希望がある。



希望の党公認 衆議院福岡9区

おがた林太郎

44歳

北朝鮮情勢

北朝鮮を「核兵器保有国」と認めないとの原則を貫きます。その上で、外交努力、守りの強化については政争の具とせず、しっかり取り組みます。最終的には外交により脅威を除去すべきです。私は元外交官だからこそその貢献をします。

社会保障(医療、年金、介護、子育て)

キーワードは「納得感」です。国の借金が膨らむ一方、社会保障の充実は待った無しです。負担に見合った「納得感」のある社会保障の実現に向けて、与野党で知恵を出し合いながら良い制度を作っていきます。また、真の働き方改革を推進します。

集団的自衛権

法文上は、これまでの憲法解釈の枠内に収まっており、このために努力をした公明党には敬意を表明します。しかし、実際の運用で厳格な縛りを際限なく拡大しようとする安倍総理の考え方には反対です。

憲法改正・9条改正

議論に真正面から向き合い、地方自治、新しい権利等については前向きに取り組めます。9条については、安倍総理の案を採用しません。9条2項を改正し、現行憲法の平和主義の理念を忠実に反映させつつ、現実的に自衛隊を位置付ける「護憲的改憲」は検討に値します。

おがた林太郎プロフィール

1973年1月8日八幡西区鉄電生まれ。萩原小学校、穴生中学校、東筑高校卒業。1991年、東京大学入学。「外国に行く職業に就きたい」と思い、外務省を目指した。同大3年生時、外交官試験に最年少合格。後外務省入省。2005年、外務省退職。2007年、民主党福岡県第9区総支部長(福岡県連副代表)に就任する。2009年8月、衆議院議員初当選。2014年、再選。

(1) (この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成29年10月22日執行
衆議院小選挙区選出
議員選挙
(福岡県第9区)

選挙公報

投票日10月22日

福岡県選挙管理委員会

この国を、守り抜く。

北朝鮮の脅威から、国民を守る

国際社会による圧力、とくに日米同盟を一層強固にし、国民の安全保護を最優先。

景気回復・テフシ脱却促進

ロボット、人工知能など最先端技術で生産性革命、働く人の所得をふやす。

憲法改正を目指す

国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の3つの基本原理を堅持し国民の幅広い理解を得るべく議論を尽くして改正を目指す。

未来を担う子どもたちに 保育・教育の無償化

わが国の将来を担う人づくり。
子どもの教育の機会均等をはかる。

北九州、さらなる活力創生へ

北九州のものづくり・環境・再生エネルギーの技術力を生かす。中小企業支援。海外進出も視野に。

復興加速と災害に強い街づくり

東日本、熊本、北部九州など災害の復旧、復興を加速する。



みはら

朝彦

衆議院議員候補 自由民主党公認

公明党推薦
農政連推薦

あさひこ

みはら朝彦のプロフィール

1947年 遠賀生まれ	《主な経歴》 防衛政務次官 衆議院外務委員長 自民党経済産業部会部会長 自民党国際局長 衆議院科学イノベーション推進特別委員会筆頭理事 衆議院経済産業委員会筆頭理事 自民党副幹事長 衆議院原子力問題調査特別委員会委員長 自由民主党災害対策特別委員長
1966年 福岡県立東筑高等学校卒業	
1972年 一橋大学法学部卒業	
1986年 第38回衆議院初当選（当選7回）	

投票日10月22日

投票日当日の投票時間は、原則として
午前7時から午後8時までです。

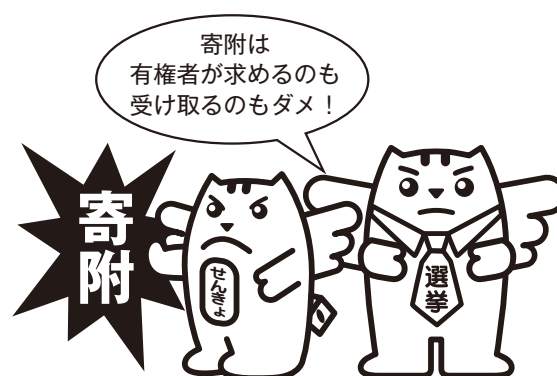
※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日10月22日

- ◆ 投票日当日に用事などがある場合は、「期日前投票」ができます。
 - ・ 仕事や冠婚葬祭、旅行などの理由でも利用できます。
 - ・ 投票日の前日まで、選挙人名簿に登録されている市区町村の期日前投票所で投票ができます。
 - ・ 期日前投票の投票時間は、土曜日、日曜日も含めて、原則として午前8時30分から午後8時までです。
- ◆ 病気や、けがなどで字が書けない方のために、係員が代わって投票用紙の記入を行う代理投票の制度があります。代理投票を利用されたい方は、投票所でお申し出ください。

ルールを守って明るい選挙

- ◆ 贈らない!
- ◆ 求めない!
- ◆ 受け取らない!



※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日10月22日

◆ 投票の順序

- ①小選挙区 ②比例代表 の順で投票します。
※ 最高裁判所裁判官国民審査 も併せて行われます。

◆ 投票用紙の色

- 小選挙区は **ピンク色**、
比例代表は **あさぎ色** です。
最高裁判所裁判官国民審査は **うぐいす色** です。

◆ 投票用紙の記入の仕方

- 小選挙区は **候補者名** を、
比例代表は **政党名** を記入します。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

◆ 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。